



平成 23 年 12 月 26 日

各 位

会 社 名 象印マホービン株式会社
代表者名 取締役社長 市川 典男
(コード 7965 大証第 2 部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 飯田 昌清
(T E L . 06-6356-2368)

厚生年金基金の代行部分（過去分）返上にかかる損益見込額について

当社は、平成 22 年 12 月 27 日付「厚生年金基金の代行部分（将来分）返上に関するお知らせ」でお知らせしたとおり、厚生年金基金の代行部分（将来分）返上にかかる認可申請を行い、平成 23 年 1 月 1 日付で認可を受けております。

これを受け、現在、厚生年金基金の代行部分（過去分）返上にかかる手続を行っており、当該認可取得時期及びこれに伴い生じる損益の計上時期は平成 24 年 11 月期を見込んでおりますが、このたび、「退職給付会計に関する実務指針（中間報告）」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第 13 号）に基づき、平成 23 年 11 月 20 日に代行部分（過去分）返上を実施したと仮定した場合の損益見込額を、現時点において試算いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

○平成 23 年 11 月 20 日に代行部分（過去分）返上を実施したと仮定した場合の損益見込額
31 億 99 百万円（平成 24 年 11 月期の特別利益に計上見込み）

注 1. 平成 24 年 11 月期の特別利益に実際に計上する額は、代行部分（過去分）返上認可日において確定いたします。

2. 上記特別利益につきましては、本日（平成 23 年 12 月 26 日）公表しております平成 24 年 11 月期通期業績予想に織り込んでおります。

以上